

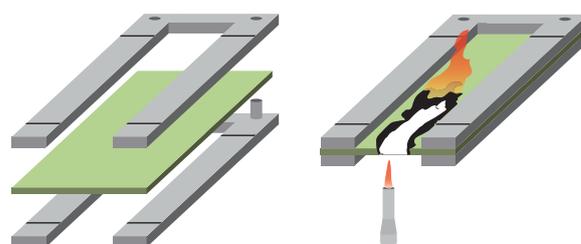
燃焼性試験器 MVSS-2Z

* 坂本和維



■概要

国土交通省航空局航空機安全課監修の耐空性審査要領付録Fに準拠した水平に試験片を設置し垂直に炎を当てる燃焼性試験を行うことができます。付属の試料ホルダで水平に固定した試験片の一端を、高さ3.8cmの炎を15秒間接炎し、延焼した距離と時間から燃焼速度を算出します。



試料ホルダ (試料水平固定)

■特長

1. 試験者による接炎の個人差を無くするための機構を備えています。
 - (1) バーナはバーナスライド棒を押し込むことで、ガイドに沿って移動し所定の接炎位置に来る。
 - (2) バーナが所定の位置に来ると、自動で接炎時間タイマが作動し、15秒のカウントを開始。
 - (3) 接炎時間タイマの15秒カウントアップにより、ガス回路の電磁弁が閉じて自動消火。
2. 燃焼箱や試料ホルダは、耐食性のあるステンレス(SUS304)を採用。

■仕様

接炎角度	垂直
炎高さ (炎高さゲージで調整)	3.8cm
燃焼箱	ステンレス(SUS304)製
試料ホルダ	ステンレス(SUS304)製
制御盤	接炎時間タイマ、ガス供給スイッチ、 ガス供給表示灯
本体寸法	約幅75×奥行38×高さ83cm
電気容量	単相 100V 30VA

* 日高・川越工場 耐候課